



# 「体感」してみませんか ～豊平峡



北海道開発局札幌開発建設部

豊平川ダム統合管理事務所 所長 伊藤禎朗 様

「森と湖に親しむ旬間（7月21～31日）」の豊平峡ダム見学デーや公共施設見学ツアーでは、説明者が付いてダムの内部を見学したり、管理用通路（キャットウォーク）を通り、観光放流を間近で体験できます。見学者からは、「放流の迫力に圧倒された」「当たり前に使っている水が、ダムの毎日の維持管理に支えられていることが分かった」などの感想を

いただいています。

現在、ダム施設内のトンネルで、安定した気温、環境などを活かしたワイン、リキッドコーヒー（抽出したコーヒー液）、コーヒー生豆の貯蔵実験を行っています。今後は既存の公共施設の利活用が重要です。地域の方々と連携・協力しつつ、豊平峡、定山溪の両ダムを合わせて地域振興に活かしていきたいと考えています。



# か? ダム



豊平峡ダムは、昭和47(1972)年、豊平川の上流に完成した美しいアーチ式コンクリートダムです。洪水調節、水道用水、水力発電を目的に建設され、私たちの安全で豊かな生活を支えています。総貯水量は47,100,000m<sup>3</sup>で、札幌ドーム約30杯分、また、札幌市の水道用水(原水)の約5割を確保しています。

四季折々の自然の魅力を際立たせて見せてくれる豊平峡ダムは、さらに、地域資源として新たな使命を担い始めています。



出展：北海道開発局ホームページ